

# 【パネラー 4社 紹介】

## (株)モリトー リハビリ機器「TAN-POPO シリーズ」

TAN-POPO は、

単歩歩、一人で歩く、というところから名づけられたモリトーのリハビリ機器シリーズです。患者様の体重を免荷し、腰や膝への負担を軽減して早期から「自然な歩行」姿勢で訓練ができること、リフトが支えているためバランスを崩しても「転倒しない」ことが大きなポイントで、患者様に意欲的に、安心して歩行訓練に取り組んでいただけるものとなっております。また、患者様の体重免荷により、スタッフ様の介助における腰痛等リスクを軽減できること、介助に意識をとられることなく患者様の歩行を確認できるため指導に集中できる、といった相方にとって大変有意義な訓練をご提供できるリフトです。

モリトー独自の、[安全懸架装置](#)～セーフティーサスペンションシステム～を取り入れています。

「セラピストも安心して歩行介助ができます。」



大阪府茨木市北大阪ほうせんか病院様にて 安全懸架装置 (TAN・POPO シリーズ) パラレルを導入いただきました

理学療法士の先生からは、

「左右の動きに対しても阻害せず、転倒防止にもなるので、患者さんも安心して歩けますし、セラピストも安心して歩行介助ができます。」

「セラピストの介助量も減るので、双方に負担少なく練習ができます。」

「一人では立ち上がることがで

きない方も、立ち上がっていただけただけなので負担が少なかったです。」という感想をいただきました😊

[🔗パラレルの導入の動画はこちらへ→](#)

ご利用者様情報

- ①女性の方、両下肢麻痺、術後合併症にて麻痺を発症。
- ②パラレル導入前 歩行器にて練習、ベッド長さの歩行が限界。術後起き上がりも自身でできず、2人介助。
- ③練習方法 往復2回ができるように 横揺れバランスをとりながら少しずつ距離がのびている ※動画撮影時は、約10m×2往復 と 1往復 を行っています。



が

[🔗商品のご説明は→ → → → → → →](#)

[安全懸架装置\(TAN・POPO シリーズ\)パラレル紹介ページ](#)

移座えもんシート BLACK のメーカーとして  
体位変換シートの普及に画期的な提案をされて普及し  
他社も 各種シートが販売されるようになった経緯もあります



藤田医科大学病院へ 「愛媛県介護実習普及センター」と見学に行ってきました  
最先端の設備を誇るリハビリテーションセンター

## リビングラボ 介護ロボットの製品評価・効果検証搾り施設の一つ

介護サービスの質の向上・効率的なサービス提供に向けた介護現場での大規模実証などを  
支援する施設です

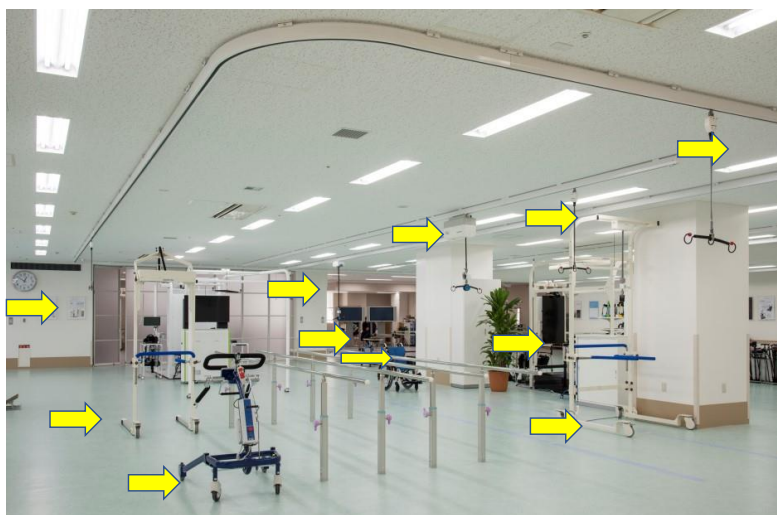
リハビリテーションセンターは、総面積 1900 平米と国内最大級のリハビリテーションセンターです。センター内の、理学療法室は歩行練習ロボットやバランス練習ロボット、対麻痺者自立歩行ロボット、トレッドミル、安全懸架が整備され、先進的なリハビリテーションを展開しています。作業療法室は上肢練習ロボットや調整機能のある ADL 室を完備しています。言語聴覚療法室は 6 室あり、失語症から摂食嚥下障害まで多様な病態に対応しています。



藤田医科大学病院  
〒470-1192  
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1  
番地 98

そこで目にしたのは、リハビリ室や病棟廊下に何本も張り巡らされた天井レール走行リフト（全長 466m）

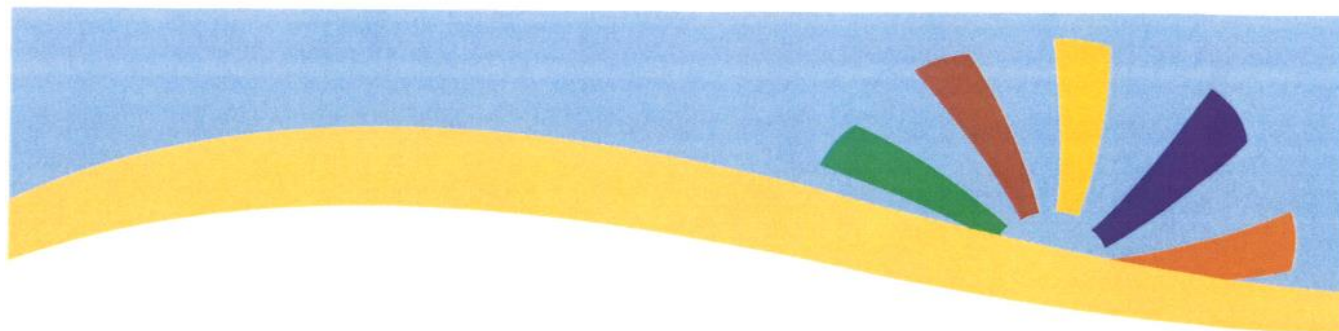
## 安全懸架装置「TAN-POPO」Series



藤田医科大学リハビリテーションセンター1900㎡



病棟廊下



# ノーリフティングケア スウェーデンと日本の違い



\* スウェーデン製のプロダクトを日本のマーケットに展開して分かった、ノーリフティングケアに対する取り組みの違いをご紹介します。

15年ほど以前よりスウェーデンで一般的に運用されているポジショニングシートを、日本で一番最初に導入した施設は愛媛県の施設です。

愛媛県の皆さまに、導入経緯と現在の運用状況をご報告します。

2024年4月24日 愛媛県総合福祉会館

パネラー④



信譽をかたむけ

シーマン株式会社

マーケティング部 堀内百々世

今回のご紹介

## 体位変換用ポジショニングシート

マニュアルハンドリングケアに精通した、スウェーデンの作業療法士(O T)が開発したポジショニングシートです!

- 通気性がある、洗濯機で洗濯可能な滑りの良い面を持つシートです。
- 体位変換やポジショニングはもちろん、おむつ交換もし易くなります
- 身体全体をやさしく包むシートでケアができます。
- 被介助者の状態に適したシートを選択できます。
- スライディングシートなど体位変換用具をケアの都度敷き込む必要なし
- リフトを使用する際は、セカンドシートについているハンドルにアクセサリの体位変換用シート用ループを併用することも可能です。

# 新しい提案も

ポジショニングシート

+

リフト

ポジショニング



各種動画へ



多様な用具の活用で移乗介助を  
ご提案します  
抱え上げないために！！



スタンディングアシスト  
テイクオフ

移乗ボード ⇒



フローボード M サイズ表面



フローボード M サイズ裏面



# トリプル・ダブリュー・ジャパン（株）

## 排泄予測デバイス「DFree」



科学的介護・・・も言われる中 排泄問題はなかなか  
難しい・・・

ともいわれますが その現状をご紹介いただく

[企業情報 | トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社 \(www-biz.co\)](http://www.biz.co)



## こんな方にオススメ

### 本人向け

トイレに間に合わないことが増えてきた方  
漏れへの不安感が強く、何度もトイレに行っている方

### 家族向け

トイレにお連れするタイミングがつかめない方  
尿漏れによる衣服や布団の洗濯が大変な方

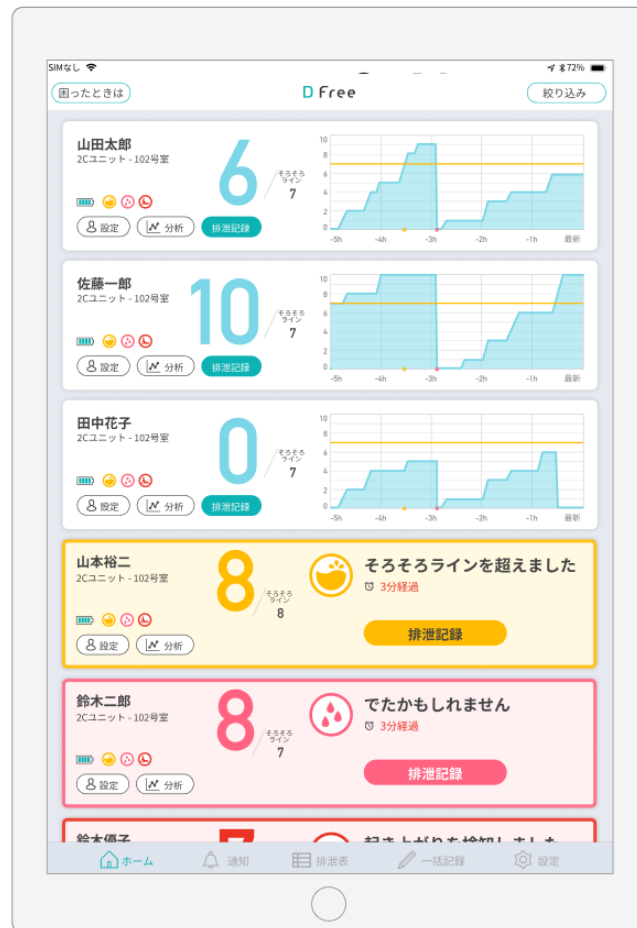
## 医療・介護施設用

医療・介護施設でプロフェッショナルの方に使っていただける製品  
施設内で、複数人の利用者を一括管理  
補助金も利用可能

例：ロボット介護補助金利用（補助率 3/4 の場合）だと 75,000 円

## こんな方にオススメ

トイレ排尿率を増加させたい  
失禁回数を減少させたい  
おむつ・パッド費を下げたい



## 必要なタイミングで通知が届く

利用者の尿のたまり具合に応じて、排尿前（そろそろ通知）と排尿後（でたかも通知）のお知らせが届きます。

「排尿前の通知」は最適なタイミングでトイレに行くことが可能になるため、自立支援につながり、利用者のQOL（生活の質）が向上し、「排尿後の通知」はおむつ・パッドをすぐに交換することが可能となるとともに、空振り防止にもつながります。

トイレ誘導のタイミングとおむつ・パッド交換のタイミングを通知し、通知に基づき排泄介助を行うことで、自立支援や生産性の向上を実現します。

いつでも・どこでも計測 膀胱の尿のたまり具合をリアルタイムでモニタリング  
リアルタイムで膀胱の尿のたまり具合を 10 段階で表示します。

医療・介護施設向けサービスでは、尿のたまり具合の推移がグラフでも表示されるので、利用者の排尿傾向を把握できます。

ウェアラブルで様々な姿勢に対応

普段通りに日常生活を過ごしながらか、膀胱の変化をリアルタイムで捉えることが可能です。また、26g と軽量で装着時の負荷も少なく楽に持ち運ぶことができます。

## 安心の超音波

センサー部には 4 つの超音波センサーが内蔵されており、上下 4 方向に超音波が出る仕組みになっています。

尿がたまることによって水風船のように形が変わる膀胱の膨らみをこの 4 つの超音波センサーで常時計測し、とらえた膀胱の膨らみ具合をデータ処理した上で、アプリ上で 10 段階で表示しています。

### 個人用もあります

在宅介護など、排尿に関してお悩みの個人の方

22 年 4 月より特定福祉用具として保険適応が可能

要支援/介護認定の方は、介護保険適用で 1～3 割負担で購入可能！

（1 割負担の方の場合：税込 9,900 円～）

# エコナビスタ（株）

## ライフリズムナビ+Dr. 見守りシステムの提案

各種見守りロボット商品の中で 幅広い多種類のセンサー活用を提案された商品開発で、  
ご利用者を守り、スタッフを守り、最終的に介護を守る 見守りシステム活用により  
夜間巡回ゼロを目指す

皆さんは、見守りシステムロボット

どの様なセンサーで入居者さんの安否確認・健康管理  
職員の安心感を与えますか？

赤外線センサー カメラ 圧センサー 人感センサー  
温度湿度センサー 体温センサー 呼び出し機能など  
この機会に・・・ぜひ・・・ご理解ください

## 睡眠解析技術で、未来社会に健康と安心を提供する

エコナビスタは、「睡眠解析技術で、未来社会に健康と安心を提供する」というミッションのもと、  
当社のクラウドに蓄積された継続的な睡眠のビッグデータに対してAI解析することで、可視化（Visualization）  
と価値化（Value-ization）を行い、さまざまな領域における社会課題の解決を図っております。

ライフリズムナビ

毎日の“生活状態（ライフリズム）”を自動記録し、専門医療機関と連携して認知症や高齢者に多い疾患（熱中  
症、睡眠障害など）の予兆を見える化。

予防医学で体調の急変や事故を未然に防ぐための見守りシステムです。また、室内状況をリアルタイムで表示  
し、異常時はアラートで通知。施設や離れて暮らすご家族の見守りに役立ちます。

### ベッドセンサー



センサーマット  
(心拍・呼吸・体動を1秒単位で計測)

通信本体部  
AC電源・LANポート  
3G通信SIM利用可



人感センサー  
(トイレの利用頻度や利用時間帯、  
トイレ内での異常等を計測)



ソーラーセル発電  
(電池不要)  
無線でデータを送信



温湿度センサー  
(室内の温湿度を計測)



ソーラーセル発電  
(電池不要)  
無線でデータを送信

どの様なセンサーで入居者さんの安否確認・健康管理

職員の安心感を 負担軽減になるか 考えてみましょう

# ライフリズムナビ+Dr.とは

睡眠解析技術をベースにした SaaS 型高齢者施設見守りシステム No.1 のサービスとして、介護・医療現場のお悩みを解決いたします。介護記録システム等とのデータ連携はもちろん、ソフトウェアをクラウドで提供しているため、24 時間 365 日、正確かつ素早く、施設利用者さまの状態を把握・共有できます。また当社カスタマーサクセスチームでは、ケアの質向上や業務効率化ニーズに関するサポートも随時行っております。



## 非接触センサーで健康を見守り カメラを使わずプライバシーを確保



介護スタッフの見守り負担を軽減します

- ・ 人手が少ない夜間のサポート
- ・ 朝の起床確認
- ・ 日中の室内での状況把握
- ・ 入居者様ご家族への情報提供

### 特長 1 お医者さんが見守る 専門医療機関と連携

各センサー情報は全てクラウドサーバーへ送信。蓄積されたデータを専門のクリニックで解析します。予防医学で体調の急変や事故の予兆を捉え、一人一人に健康アドバイス付きレポートを作成。

特に認知症や高齢者に多い疾患（熱中症・睡眠障害など）の予防早期発見に役立ちます。

### 特長 2 システムが見守る ークラウドサーバーがリアルタイム解析ー

スタッフの目が届かない居自室内の状態をデータ解析し、異常時にはアラートが鳴ってお知らせします。

### 特長 3 スマホ・パソコンで「見える化」

センサーマット、人感センサー、温湿度センサーからの情報をパソコンやスマホで見える化。1 日の変化だけでなく 1 か月単位での変化も一目瞭然です。期間ごとやデータ種類別に表示することができます。